

緑の未来協力隊 隊員報告

隊員プロフィール

氏名：千葉 洋平(ちば ようへい)

赴任先：ケニア共和国ニヤンダルア州、ケニア森林公社(KFS)事務所

出身県：北海道

活動分野：林業・森林保全

活動期間：2013年10月から

【活動概要】

配属先では、森林保護のため同僚のレンジャー達が毎日昼夜の見回りを行っており、乾季に発生する火災への消防訓練にも取り組んでいます。森の観光資源化を目指し、林内の遊歩道の整備やツアーガイドの育成などを進めており、森林資源地図の作成も予定されています。育苗場には三十種類の苗木が育てられており、コミュニティベースの森林保全協会と共に植樹を行うとともに、林業の健全な取引が行われるように管理・仲介をしています。また、地域住民に対して、畑に有用な木を植えることを推奨したり、各家庭の薪の消費を抑えるために省エネかまどの普及にも取り組んでいます。

【感想】

2013年12月には小学校でKFS主催の大規模な植樹祭が行われ、大統領とその夫人、政府要員達が来訪し、校庭に木が植えられ、大統領はじめ多くの人々がスピーチを行いました。KFSの威信をかけたこのイベントに参加できたのは幸運だったと思います。

【今後の抱負】

KFSは今後5年間に渡り、ケニア全土の学校で緑化プロジェクトを行うこととなっています。支援内容は、校庭での植樹、育苗の設備援助、学校職員に対するトレーニングなどです。森林保全活動と同時に、それに繋がる各種調査にも貢献したいです。また、潤沢でない活動資金への恒常的な収入源となるように、グリーンハウス(ビニールハウス)を育苗場に建設する計画です。作物の多収穫が期待でき、得られた収入によって、持続可能な活動形態を目指しています。



グリーンハウス研修



植樹祭